

## 令和6年度1学期終業式あいさつ

みなさん、おはようございます。

3年生は来週からも講習が続きますが、全学年揃っての1学期は今日が最終日となります。

1学期は、地域の方や大学教授、大阪府議会議員、四條畷市議会議員、大阪府教育長など、多くの方が本校を訪れ、授業や行事を見学していかれました。今日は、本校を訪れた人が畷高生や畷高に対してどんな印象や感想を持ったのかを紹介しながら、地域とのつながりについて話をしたいと思います。

授業を見学された大学の先生は、内容の濃さ、皆さんの真剣な取り組み、何より授業の雰囲気が温かいことに好印象を持たれていました。しかし、その一方で、生徒同士が切磋琢磨する必要性を指摘されていました。畷高祭を見に来られた大阪府議会議員や四條畷市議会議員は、畷高祭の賑わいや来客をもてなす皆さんのが優しさに感嘆し、大劇を鑑賞された後は「クラス演劇のクオリティをはるかに超えている」と、3年生のパフォーマンスに感激されていました。皆さんの頑張りは、見ている人にしっかりと伝わっています。自分の取り組みに自信と誇りを持ち、これからも仲間と支え合い、切磋琢磨しながら成長していってほしいと思います。

さて、話は変わりますが、7月27日（土）に「雁屋江瀬美盆踊りwith畷高生」が開催されます。「雁屋江瀬美盆踊りwith畷高生」、とてもベタでセンスのないネーミングですよね。皆さんに考えてもらえば良かったのですが、時間がなく、仕方なく教頭先生と私で考えました。昭和の香りのするのはそのせいです。でも、わかりやすいですよね。

では、今回、なぜ地域の夏祭りに畷高が協力するのか、その経緯や地域とのつながりについて話をしたいと思います。

これまで皆さんには、サッカーチームや野球部の地域での清掃活動、写真部や吹奏楽部の地域での活動、「子ども食堂から始める食品ロス解決への道」や「飯盛城跡における三好長慶の家臣統制」などの課題研究、小学生クラブ体験やワクワク実験教室など、多くのクラブや生徒が様々な形で地域貢献活動を行ってきました。そんな皆さんの取組は、地域の方からもとても感謝されています。しかし、その一方で、住宅街を大声で話しながら歩く登下校の際のマナーなど、地域の方から苦言をいただくこともあります。

そうしたなかで、今年に入ってすぐ、雁屋町と江瀬美町の二つの町から夏祭りに協力してほしいという申し出がありました。理由は、これまで各町内単独で夏祭りを行ってきたが、少子高齢化が進み、単独では夏祭りのような年中行事をできなくなってきたというのです。なので、今年は2つの町内合同で行いたいが、場所がない。畷高のグラウンドを貸してほしい。畷高生にも協力してほしいというのです。

地域の方とは、2月からこれまで4回会議を行ってきました。地域の方は、暇高に対してどんな印象を持っているのか？暇高は伝統校で進学校。暇高生はとても優秀。普段はなかなか接する機会がない。災害時の緊急避難場所に指定されているが、暇高の仲には一度も入ったことがないので不安。暇高は近くで遠いところとおしゃっていました。

私は、この言葉を聞いて、地域の方に暇高生の良さをもっと知ってほしい、災害時に備えるためにも暇高に来てほしいと思いました。暇高生と地域の人人が一緒になって盆踊りをすれば、暇高がもっと身近な存在になる。お年寄りも元気をもらえる。防災の面でもプラスになる。暇高生も地域の方と触れ合うことで成長できる。地域の方々と暇高生との新たなつながりが生まれ、きっとwinwinの行事になる。こうした経緯で、今回の「雁屋江瀬美盆踊り with 暇高生」は実現の運びとなりました。

そして、スタッフを募ったところ、3年生はポスターを作ってくれました。1年生や2年生の有志は、当日、出店のスタッフとしてスパートナールしくいなどの売り子をしてくれます。また、撮影スポットも作ってくれました。軽音部もオープニングに協力してくれます。当日はフランクフルトやたこ焼き、焼きそばなど10以上の出店が出ますが、皆さんの安全に配慮してアルコール類の提供は厳禁、警備もしっかりしてもらいます。アイスクリームも無料で配られます。ただし、20時には暇高生は完全下校です。

皆さん、どうです。一緒に盆踊りをしませんか？私も踊ろうかなと持っています。暇高生と地域の方とのふれあいによって、どんな化学反応が起こるのか、楽しみにしています。暇高が地域からさらに愛され、応援される学校になればいいなと願っています。

最後に、先日休みの日に四條畷神社にお参りに行ってきました。すると、7月の言葉として、新しく日本のお札の顔になった渋沢栄一さんの言葉が貼られていました。

### 「誠実に努力する人に運命は開ける」

皆さん、すぐに結果を求めず、真面目に誠実に努力を継続してください。必ず道は開けます。そして、楽しく充実した夏休みを過ごしてください。2学期に成長した皆さんと会えることを楽しみにしています。